



担当課	デジタル推進課
担当者	中井、岡田
電話	(073) 435-1023
内線	2639

DXソムリエによる庁内DX副業制度について

デジタル技術を活用した業務改善・課題解決を迅速に推進するため、庁内DXの実践および啓発を担う職員「DXソムリエ」を公募し、19名を指名しました。7月9日にはキックオフミーティングを開催し、今後の活動について協議しています。

このDXソムリエが、他課からの依頼に基づきノーコードツールを用いた内製アプリの開発等に従事できる「庁内DX副業制度」を新たにスタートします。これにより、各課はデジタル人材の有無にかかわらずDXの推進が可能になるとともに、DXソムリエ自身も実践を通じてデジタルスキルを高めながら、市役所全体のDXを推進し、市民サービスの向上につなげます。

キックオフミーティングの様子

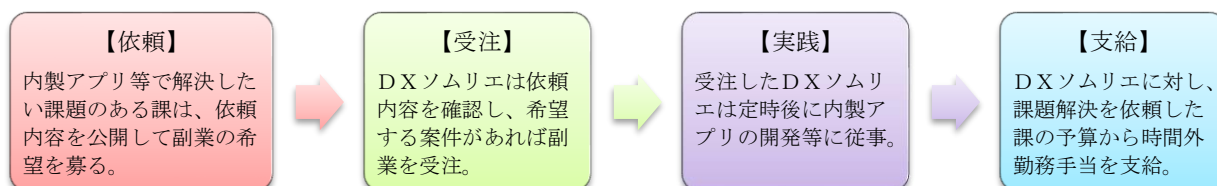


1 DXソムリエ制度の概要

役割	特典
- 担当業務でのDX実践 - DXに関する相談対応、周囲へのDX啓発 - DXに関する知識、スキルの習得	- 希望者は庁内DX副業に従事可能 - 専門研修や勉強会への参加機会の提供 - 他都市との意見交換や現地調査への派遣 - DXソムリエ間の情報共有コミュニティへの参加 - DX実践に役立つツール類の貸与

2 庁内DX副業制度の概要

・副業の流れ



・庁内DX副業制度のメリット

迅速なDX推進	各課は通常業務を圧迫することなく、内製アプリ等での業務改善が可能。
職員のスキル向上	副業を通じて実践的な開発経験を積むことで、効率的にデジタル技術を習得できる。
モチベーション向上	副業する職員は、対価を得ながら課題解決に貢献することで、達成感や自信を高めることができる。
高いコストパフォーマンス	課内に解決スキルをもった職員がいない場合でも、外部の事業者等に依頼する必要がなく、短期間で質の高い成果が期待できる。